



平成24年度 愛知県歯科衛生士会 専門的口腔ケア対応人材育成研修 症例発表会のご案内

同時開催：研究事業報告

日時：平成25年 3月17日(日) 13:00～(受付12:30～)

場所：愛知県歯科医師会館 1階研修室

参加費：¥100 (資料代として)

参加資格：歯科衛生士会員・非会員 どなたでもOK!!

専門的口腔ケア対応歯科衛生士育成研修とは・・・

地域医療において、ますます高まる専門的口腔ケアのニーズに対応できる歯科衛生士を育成する目的で、愛知県歯科衛生士会が講義と臨地実習を組み合わせ1年コースで実施している研修事業です。

臨床実習施設

- 愛知県心身障害者コロニー中央病院 歯科
- 名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院 歯科
- 愛知県がんセンター中央病院 頭頸部外科部
- 医療法人珪山会 老人保健施設第1若宮





「専門的口腔ケア対応人材育成研修に参加して」

愛知県歯科衛生士会 専門的口腔ケア対応人材育成研修7期生 近藤おりび

老人保健施設において、食事量の低下・飲み込みにくいなどの訴えがある利用者に対して全身状態の把握、摂食・嚥下スクリーニングを行い、歯科衛生士がすべき支援とは何かを考える経験をしたので報告する。

「重症心身障害者に対する口腔ケアの取り組み」

愛知県心身障害者コロニー中央病院歯科 鴨狩たまき

当院に隣接する重症児施設での口腔ケアにおいて、利用者の高齢化、重度化に伴いケア時のリスクが高まっているため、歯科衛生士が口腔ケアの問題や対応策について、他職種と連携して行った5症例を紹介する。

「歯科衛生士による咽頭・気管吸引の実態調査報告

～県歯科衛生士会研修会参加者へのアンケート調査から～

専門的口腔ケア対応人材育成研修委員長 柴田享子

歯科衛生士が要介護者の口腔衛生あるいは嚥下訓練の実施者として単独で病棟、施設、在宅等の現場に携わる機会が増えてきた。その中で最も重要なリスク管理の一つとして吸引がある。平成23年度愛知県歯科衛生士会研修会の参加者に対し咽頭、気管吸引等について実態調査をし若干の知見を得たので報告する。

「平成24年度老健事業「口腔ケア対策」検討会・三地域での

多職種円卓会議報告

～在宅歯科診療および口腔のケアはどう方向性の舵をとるのか～

愛知県歯科衛生士会 会長 池山豊子

本研究は在宅歯科診療を推進するために何が課題となっているかを検討するもの。口腔ケアを必要としている在宅高齢者への対応をめぐる今日的課題を探りながら岩手、名古屋、長崎の三地域で多職種に対して歯科の在宅訪問についての聞き取り調査を行った。三地域の地域特性と地域実践の違いから、今後どのように普遍的なシステムを構築できるかを考える。

